

第七小学校対策箇所一覧表

地図上の番号	学校・PTA等からの要望箇所	点検年度	学校・PTA等からの説明・要望	関係機関による点検結果	対策の実施状況
①	小学校南側道路(スクールゾーン)の東端付近	令和4年度	・スピードを出している自動車が多い。 ・五差路の様な形状になっている。	・ウマ出しは行われている。 ・今年から、警察が月1～2回程見回っている。 ○あらためて、児童に対し、横断歩道の利用と外側線内の歩行を徹底するよう指導する。 ⇒小学校で年間を通じて実施中です。 ○外側線と十字マークの再塗装を要望する。 ⇒道路課で再塗装しました。 ○横断歩道がある旨の道路標示の再塗装を要望する。 ⇒立川警察署で再塗装しました。	実施中
		令和7年度	・曲がりくねっていて直前まで車が見えない。 ・道幅が狭い。 ・抜け道に使う車が多い。	・交差点北側の停止線の位置からでは、交差点内に設置されているカーブミラーが見えないため、車が停止線で止まらずにミラーが見える位置まで前に出てきてしまっている。また、停止線と交差点の間には横断歩道が設置されており、そこを渡る児童も多いため、危険な状況であった。 ○横断歩道・「止まれ」の路面標示の再塗装を検討する。 ○停止線で止まる車からカーブミラーが見えるように向きの調整を行う。	
②	サンクレイドル立川錦町前交差点	令和4年度	・見通しが悪く、事故が多発。通る児童も多い。 ・北側の坂道から降りてくる自転車が怖い。 ・一方通行。	○自転車用ストップマークの再塗装を要望する。 ⇒道路課で再塗装しました。	実施中
		令和7年度	・ミラーがなく、危険。	・坂上からの自転車がが多く、危険であった。 ・車の通りも多い。 ・交差点について、車は東から西と、南から北への一方通行となっている。 ・ミラーについては、車が他の車を確認するために設置されているものであるため、自転車の確認を目的としてミラーの増設をすることは難しい。 ○自転車のストップマーク及び、外側線の再塗装を検討する。 ○横断歩道の再塗装を検討する。	

第七小学校対策箇所一覧表

地図上の番号	学校・PTA等からの要望箇所	点検年度	学校・PTA等からの説明・要望	関係機関による点検結果	対策の実施状況
③	立川高校南側の十字路口	令和3年度	・横断歩道が無い。	○地域安全マップに記載し、注意喚起を行う。 ⇒学務課でR4版地域安全マップに注意喚起の文言を追記しました。	実施中
		令和4年度	・横断歩道が無い。	・カーブのある坂道になっているため、横断歩道があっても見えにくいと思われるので、横断歩道設置は難しい。 ・夕方、警察官が見回りをしている。 ・令和4年度版より、地域安全マップに注意喚起地点として掲載している。 ○児童に対し、注意喚起を行う。 ⇒小学校で年間を通じて実施中です。	
		令和7年度	・最近事故があった箇所であるため。	・十字路口では横断歩道の設置がない。 ・十字路口の東側に向かって児童が登校している。(下校時はその逆)十字路口には横断歩道がないため、児童が車道を渡ってしまっている。 ・十字路口から南側に進んだところに横断歩道の設置がある。 ・十字路口付近の通りはカーブの形状であるため、車のスピードが乗っているところとなる。そのため、仮に横断歩道を設置した場合、ドライバーからすると横断歩道の認識の確認が難しく、横断歩道手前で止まることができない可能性がある。また、歩行者も横断歩道があることにより、左右の車の状況の確認を怠ったまま、渡ってしまう危険性がある。そのため、横断歩道の新たな設置については難しい状況であった。(付近の信号機との距離の関係から信号機の設置についても難しい) ○十字路口に設置されているミラーの向きの調整を行う。 ○小学校・学務課から当該箇所を通る児童に対して、十字路口近くの既存の横断歩道を利用して登下校するように周知・啓発を行っていく。	
④	七小西側「高尾亭(蕎麦屋)」付近Y字路から旧甲州街道に近い奥多摩街道(都道29号線)	令和7年度	・交通量多い ・歩道狭い ・ガードレールなし ・スピードを出す車が多い	・当該通りは都道に該当する。 ・歩行者と車の事故は最近では起きていない。 ・ガードレールの設置要望について、当該通りでは近接の民家が多く、民家前では車の出入りがあるため、ガードレールを設置することができない。設置できるのは民家がない箇所となるため、対策がまばらになってしまう。その場合、児童が通行する際にガードレールがない箇所になるとかえって広がって歩いてしまう危険性が出てくる。 ・Y字路では、横断歩道がハの字のように2箇所隣り合うよう設置されているが、ハの字真ん中の歩行者待機場所が狭くなってしまっていた。 ○外側線の再塗装を検討する。 ○小学校・学務課で児童に対して当該箇所を通る際には白線の内側を歩くように指導・周知していく。 ○Y字路付近の横断歩道の形状を変更するよう検討を行う。	実施中

第七小学校対策箇所一覧表

地図上の番号	学校・PTA等からの要望箇所	点検年度	学校・PTA等からの説明・要望	関係機関による点検結果	対策の実施状況
	セザール第二立川前交差点	令和3年度	・横断歩道はあるが、一方通行で歩行者がいても自動車はほとんど止まらない。また、スピードも出ている。	○横断旗の設置を検討する。 ○地域安全マップに記載し、注意喚起を行う。 ⇒学務課でR4版地域安全マップに注意喚起の文言を追記しました。	対策完了
		令和4年度	・横断歩道はあるが、歩行者がいても自動車はほとんど止まらない。また、スピードも出ている。 ・一方通行。	・東側から来る自動車にとって、交差点の南東角は死角になっていた。 ○南東角を避けるため、児童に対し、西側の横断歩道を渡るよう指導する。 ⇒小学校で年間を通じて実施中です。 ○十字マークの再塗装を要望する。 ⇒道路課で再塗装しました。 ○交差点内のカラー塗装の検討を要望する。 ⇒道路課でカラー塗装しました。 ○止まれの道路標示の再塗装を要望する。 ⇒立川警察署で再塗装しました。	
	小学校南門付近	令和4年度	・過去に通りすがりの男性が児童に対し、邪魔だと言って、体を押したことがあった。	・すぐ近くに小学校の防犯カメラが設置されていた。 ○あらためて、子ども110番の家の場所を確認する。 ⇒小学校で確認しました。	対策完了
	錦中央通りと奥多摩街道(都道)の合流地点付近	令和3年度	・自動車交通量が多いが、ガードレールがない。	・民家が並んでおり、幅員も広くないので、ガードレール設置は難しい。 ○地域安全マップに記載し、注意喚起を行う。 ⇒学務課でR4版地域安全マップに注意喚起の文言を追記しました。	対策完了
		令和4年度	・交通量が多いが、ガードレールは無い。 ・速度を出している自動車が多い。 ・防犯カメラを設置してほしい。	・車いすの通行スペースを考えると、ガードレール設置は難しい。 ・歩車分離式信号機にすると、待ち時間が増えることから、信号無視も増えるおそれがあるので、難しい。 ・防犯カメラは犯罪予防が目的なので、交通事故の抑止という点では期待できない。 ○歩行スペースの更なる確保を要望する。 ⇒北多摩北部建設事務所で路側帯を引き直すことにより、歩行スペースを広くし、歩行者保護のため、ラバーボールを設置しました。	
	旧甲州街道	令和4年度	・速度を出している自動車と自転車が多い。 ・ガードレールは道路の北側のみ。 ・カーブになっているところは、自動車が路側帯のすれすれを走っている。	・注意喚起の看板と速度抑制のシマシマを設置済み。 ・警察官が見回りをしている。 ○地域安全マップに記載し、注意喚起を行う。 ⇒学務課よりR5版地域安全マップに注意喚起の文言を追記しました。	対策完了
	錦五南公園(あみちゃん公園)	令和4年度	・道路から死角があり、防犯上危険。 ・公園内のトイレの屋根にある防犯灯が道路側から見えない。	○トイレの防犯灯の向きについての検討を公園緑地課へ要望する。 ⇒公園緑地課へ状況を説明しました。	対策完了
	錦二南公園(ぞうさん公園)前交差点	令和4年度	・自転車が速度を出して走ってくるので、怖い。	○自転車利用者への啓発を図る。 ⇒交通対策課より年間を通じて実施中です。	対策完了
	小学校北側歩道	令和元年度	・ブロック塀あり。	○当該歩道を通学路から除外する。 ⇒小学校で除外しました。	対策完了